

JENESYS2. 0

徳島県吉野川市中学生訪韓研修団

訪問日程 平成 26 年 9 月 14 日 (日) ~9 月 20 日 (土)

1. プログラム概要

JENESYS2.0の一環として、徳島県吉野川市の中学生50名が訪韓し、9月14日から9月20日までの6泊7日の日程で研修を行いました(団長:三栖秀昭 鴨島第一中学校教諭)。

団員の中学生 45 名は吉野川市内の中学校 3 校から選抜された生徒達で構成され、韓国の中学校 や大学訪問、文化体験・視察などを通じて、韓国の文化・社会に対する理解を深めました(主催団体:公益財団法人 日韓文化交流基金、大韓民国教育部国立国際教育院)。

2. 日程

9月14日(日)

吉野川市出発、関西空港発、仁川国際空港着

9月15日(月)

国立国際教育院訪問、学校訪問準備、景福宮見学、ショッピングセンター訪問

9月16日(火)

上峴中学校訪問

9月17日(水)

在大韓民国日本国大使館訪問、木浦へ移動

9月18日(木)

木浦大学訪問、木浦共生園訪問

9月19日(金)

全州へ移動、韓屋ツアー、伝統韓紙工芸体験、ソウルへ移動、修了式

9月20日(土)

仁川国際空港発、関西空港着、吉野川市帰着

3. 写真





(日本語) 9月15日 韓国国立国際教育院訪問(ソウル市)

(**母国語**) 9월 15일 한국국립국제교육원 방문(서울시) (日本語) 9月15日 景福宮見学(ソウル市)

(**母国語**) 9월 15일 경복궁 견학(서울시)





(日本語) 9月16日上峴中学校でのパートナーとの対面式 (ソウル市)

(母国語) 9월 16일 상현중학교에서 파트 너와의 대면식 (서울시) (日本語) 9月16日上峴中学校での授業体験①(ソウル市)

(母国語) 9월 16일 상현중학교에서의 수업체험①(서울시)





(プログラム概要報告フォーマット)

	(プログラム概要報告フォ
(日本語) 9月16日上峴中学校での授業体	(日本語) 9月16日上峴中学校での発表①
験②(ソウル市)	(ソウル市)
(母国語) 9 월 16 일 상현중학교에서의 수	(母国語) 9 월 16 일 상현중학교에서의
업체험② (서울시)	발표 ① (서울시)
(日本語) 9月16日上峴中学校での発表②	(日本語) 9月17日
(ソウル市)	日本国大使館公報文化院訪問(ソウル市)
(母国語) 9 월 16 일 상현중학교에서의 발	(母国語)9월 17일
표② (서울시)	일본국대사관공보문화원 방문(서울시)
(日本語)9月18日 木浦大学での発表①(全	(日本語) 9月18日 木浦大学大学生との質
羅南道務安郡)	疑応答時間(全羅南道務安郡)
(母国語) 9월 18일 목포대학교에서의 발	(母国語)9 월 18 일 목포대학교대학생과의
표①(전라남도무안군)	질의응답시간(전라남도무안군)
(日本語) 9月18日 木浦大学の大学生に	(日本語) 9月18日 木浦共生園訪問(全

(プログラム概要報告フォーマット)

インタビュー(全羅南道務安郡)	羅南道木浦市)
(母国語) 9 월 18 일 목포대학교 대학생에	(母国語) 9월 18일 목포공생원 방문(전라
게 인터뷰(전라남도무안군)	남도목포시)
(日本語) 9月19日 全州韓屋ツアー(全	(日本語) 9月19日 韓紙工芸体験(全州
州市)	市)
(母国語) 9월 19일 전주한옥투어(전주시)	(母国語) 9월 19일 한지공예체험(전주시)

4. 参加者の感想

- ◆印象的だったこと
- ○訪韓研修団について
- ・今回の研修は全般的に大変有意義で、博識のある方々から学んだこと、感銘を受けたことが非常 に多かった。
- 言葉や文化の違いがあっても「人」と「人」がこころを通わせることの素晴らしさを体験できた。
- ・1週間の間、皆さんの温かい気持ちに触れながら幸せな時間を過ごすことができた。
- ・この研修に参加しなければ、韓国に対する悪いイメージは変わらなかったと思うので、今回参加 し交流をして良かったと思う。
- ・このような「国をこえた交流」を中学生で経験できたことは素晴らしいことだと思うし、今後の 人生の糧になると思う。
- ・今回の研修で、自分たちは日本と韓国の未来を託されたような気がする。そのことを忘れずに立派な大人になりたい。

○学生との交流に関して

- ひとりひとりにパートナーがついてくれたので楽しく過ごすことが出来た。
- ・皆優しく接してくれて、分からないことがあると丁寧に教えてくれて良かった。
- ・パートナーの英語が上手だったことが印象的で、自分も頑張ろうと思った。
- 発表で阿波踊りを踊ったら、みんな一緒に踊ってくれて嬉しかった。
- ・連絡先を交換した。海外で初めて友達ができて嬉しい。
- ・沢山のプレゼントをもらった。大事にしていきたい。

○韓国・韓国人について

- ・今回の訪問で韓国の印象が良くなった。
- ・韓国人は日本人が嫌いなのでは?と偏見を持っていたので、不安でしかたがなかったが、実際は 笑顔で迎えてくれて安心した。
- ・リーダーとして引率してくれた木浦大学の学生たちがとても親切に接してくれて、中学生と大学 生という歳の差が全く気にならないほど仲良くなれた。

○その他

- ・政治の面では良い関係とは言えないが、民間レベルではそれほど悪くない関係だと感じたし、これからも仲良くしていきたいと思った。
- ・日本について色々と知っていて、好きでいてくれる人が沢山いることに驚いた。
- ・将来、大学に入ったら、韓国の大学に留学できたらいいなと思った。
- ・これまで、テレビの情報をうのみにし、韓国に対しあまり良いイメージを持っていなかったこと を反省した。
- ・現地に行ってみないと分からないことが沢山あり、自分の目で見て感じることの大切さを知った。
- ・大学生になったら韓国語を学び、今度は自分の力で韓国語を理解し、より世界への視野を広げたい。
- 見ること、すること全てが初めてで新鮮で印象に残った。

- ・韓国の人たちに日本を好きになってほしいので、日本の良い所や、文化、料理などを伝えていき たい。
- ・ 笑顔あふれる明るい社会の韓国が大好きになった。

◆自国の人に伝えたいこと

- ・友人に、韓国人はとても優しくいい人ばかりだということを伝えたい。
- ・韓国で学んだことを周りの皆にしっかり伝え、韓国に対するイメージを変えたい。
- ・韓国への訪問を勧めたい。
- ・韓国の事をあまり良く思っていいない人達も多いので、自分の見たまま、感じたままの韓国を、 精一杯伝えていきたい。
- ・自分は引っ込み思案なところがあり、自分を変えたいと思っていたが、今回、思い切って参加して本当によかった。何かのチャンスがあったら思い切ってチャレンジすることの重要性を伝えたい。
- ・日本と韓国の関係は、政治面では確かに良くないかも知れないが、この訪韓研修に参加して韓国の人と直接話を聞くことによって、日本に悪い印象を持っている韓国の人はそんなに多くないと感じた。隣の国としてお互いが仲良くできるようにするために、私に何ができるか考えていきたい。
- ・韓国の事故の報道などを聞いて、韓国人のすべてを同じように考えてしまうことは偏見以外のなにものでもない。そんな偏見を持っている人がいたら「違うよ。」と言えるようにしていきたい。